

皆さんおはようございます。改めまして、明けましておめでとうございます。今年もどうぞよろしく申し上げます。

元日早々から大きな震災に見舞われまして、皆さんも日頃の仕事の他に色々な仕事の手元に来て、通常の3倍4倍の業務をこなさなきゃいけない、そんな2週間だったのではないかなと思います。

極めてオーバーワークになっている方が沢山いるんじゃないかなと心配しているところでございますけれども、我々よりももっと厳しい仕事を強いられてる役場職員や市役所職員が沢山いるということを常に念頭に置きながら自分たちの仕事をやっていただきたいと思っております。

年が明けて2024年は辰年でございます、昇り龍という言葉に代表されるような干支の動物でございますけれども、1月1日の震災で、まさにスタートダッシュをと思っていた方もおられたのかもしれませんが、心が砕けるような大きな震災でございました。

我が町にも、他の町や他の県からも大勢の方が支援に来ていただいております。我々もある意味では、被災者、被災地域と言いながらも、その中にあっては被災が小さかった地域でもございます。今後、被災地に対して津幡町としてできる限りの支援を行ってまいりたいと思っております。

只でさえ業務量が多くなっているにも関わらず更に多くなるのかと思われる方もいるかもしれませんが、ご理解をいただきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

もう既に小中学生の受け入れが始まっており、福祉センターの避難所にも能登の方もいらっしゃるようでございます。これからは、避難者が更に多くなる可能性が十分にあると思います。石川県に対しても既に避難所の登録をしており、避難者が来る可能性が十分にあるかと思っておりますので、皆さんのお力添えを頂戴いたしますように心からお願いを申し上げます。

災害に当たりましての話をさせていただきましたけれども、2024年が津幡町にとりまして、皆さんにとりまして、そしてまた町民にとりまして素晴らしい1年になることを期待したいなと思っております。冒頭に申し上げました通り、年頭に大きな災害に見舞われましたけれども、その災害に打ち勝って2024年が素晴らしい年だったと年末に言えるような年にしたいと思いますので、皆さんのご協力を心からお願いさせていただきます。

皆さんの奮闘に心から期待し、年頭に当たりましての挨拶とさせていただきます。宜しく願いたします。